

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
インターシップ III (医療事務) Internship III (Medical)		1年	集中(後期)	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(医療機関実習科目)	メディカルクラークユニット、インターンシップ I・II の履修者
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
インターンシップ I・II				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
メディカルクラーク、ICDコーディング、電子カルテ等				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
古川 貴子	講義棟 2F	火・水・木・金の9時から16時(授業時間を除く)		授業中に指示します
授業の概要				
医療機関での就業体験を通じ、実践的に病院事務職を学び、理論の応用を自ら考える。職場でのコミュニケーションの必要性和社会人としての基礎力を磨き、働くことの意義や責任を理解しこれからのキャリアデザインを明確にする機会を提供する。				
授業の目標				
医療機関での実習を通し ①医療機関の組織と各部署におけるコミュニケーションの必要性を説明できるようにする。 ②社会人としての基礎力を身につけ自身のキャリアデザインを構築ができるようにする。				
授業の方法				
医療機関での実習				
学習の成果(学習成果)				
①医療機関における組織を説明できる。 ②職場におけるコミュニケーションの必要性を説明ができる。 ③専門職の実習体験を通して、自身のキャリアデザインを設計することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	オリエンテーション インターンシップの概要			
第2回目	インターンシップ 事前指導			
第3回目	実習			
第4回目	実習			
第5回目	実習			
第6回目	実習			

第7回目	実習	
第8回目	実習	
第9回目	実習	
第10回目	実習	
第11回目	実習	
第12回目	実習	
第13回目	インターンシップのまとめと報告	
第14回目	インターンシップ 体験報告会 I	
第15回目	インターンシップ 体験報告会 II	
事前・事後学習	報告会に向けて、PowerPointを使用し資料を作成しておくこと。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	15%	積極的にインターンシップに参加している。
レポート	15%	報告会の資料提出期日を守り、自分の考えを論理的にまとめている。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	20%	①解りやすくまとめている②パワーポイントを活用している③聞き取りやすい言葉で発表している。
その他	50%	インターンシップ先による実習評価（5段階）5 = 50点、4 = 40点、3 = 30点、2 = 20点、1 = 10点
教科書と参考図書		
資料配布		
履修上の留意点・ルール		
毎日の実習活動の記録および反省点を実習日誌に滞りなく記載し、担当者に提出すること。		